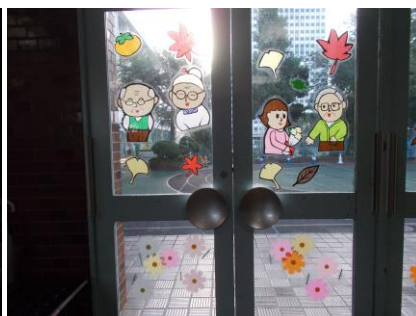




オリンピックパラリンピックの玄関装飾

9月7日(火)に、学校玄関の装飾を貼り替えました。今回は、学校玄関装飾ボランティアの皆様が「敬老の日」と「秋」をイメージできるものを制作してくださいました。

ガラス窓や掲示板には「お年寄りを敬う子供の様子」や長寿を願う「鶴や亀」の各種イラストがスタンドグラス風、切り紙などで丁寧に作られ、貼られています。また、「秋」を連想させるものとして「十五夜のお月様、お餅をつくうさぎ、月見団子」、「秋ナスや柿、栗」、「コスモス、イチョウ、桔梗」が貼られています。



山上憶良の歌に、秋の野の花を読む歌があります。秋の野に咲いている花を、指折り数えてみると、七種の花があると次の一首を詠んでいます。

「萩の花 尾花^{くず}葛花 なでしこの花 をみなえし また藤袴^{ふじばかま} 朝顔の花(萩の花 尾花葛花 なでしこの花 おみなへし それから藤袴 朝顔の花)」

昔、「朝顔」は桔梗を意味していたそうです。今回の装飾にも「桔梗」が飾られています。暑さが緩み、過ごし易くなってきています。子供たちが秋を元気に過ごしてほしいと思います。

※「学校玄関装飾」の活動に、参加して下さる方を募集しています。ご興味のある方は、副校長もしくは地域学校協働本部担当の下山、山崎までご連絡ください。

【担当】副校長 日原

地域学校協働本部担当 下山、山崎

03-3451-1988